



1. 助成団体および助成総額

	単位	2017	2018	2019	2020	2021
助成団体	団体	22	24	25	32	30
助成総額	千円	3,000	3,000	3,000	7,365	6,963
信託財産残高	円	368,842,321	367,201,390	362,946,690	354,107,836	345,610,849

2. 2021年度の助成団体 ★：2021年度にはじめて助成を受けた団体

■実践活動・普及啓発部門・・・30団体

	申請団体名	活動内容や助成金の使途
1	よこおみち森もりの会	神戸市須磨区横尾地区(野路菊育成、低木植栽、雑木林・竹ヤブ整備)。友が丘地区(竹林道保全、「つつじの森づくり」に向けた植栽)。⇒整備用具、安全講習受講等に活用。
2	NPO法人はりま田舎暮らしの会	年に一度の分蜂期に日本ミツバチを巣箱に誘引、保護・育成を行う。⇒巣箱材料費、待ち受け箱ルアー、事務用品、巡回用軽トラ燃料代に活用。
3	高砂海浜公園海辺の保全集いの会	「アオサ」お掃除大作戦&地曳網イベントを行う。⇒アオサ回収用熊手代、回収用カゴ、アオサ堆肥化作業講師代、記録写真&DVD制作代等に活用。
4	丹波自然友の会	桜の名所山南町「常勝寺」の境内・周辺の樹木名札付け活動・会員研修会を行う。⇒プレート、エナメル、スプレー缶、筆、シュロ縄、講師謝金に活用。
5	神戸生物クラブ	自然観察会の開催。⇒ガイドブック、チラシ作成に活用。
6	★特定非営利活動法人 三木自然愛好研究会	ため池調査・草刈を行う。⇒クボタスイング式法面刈り機、レッドデータブック、会場借用謝礼、軽トラ使用料に活用。
7	川西生きもの研究会	猪名川本流及び中流域公園・黒川・一庫大路次川・武庫川上流の生物調査、親子水辺の生き物観察会を行う。⇒調査用網、観察会用網等に活用。
8	大和フォレストクラブ	「大和の森」を周辺住民の憩いの場や子供の自然教育の場の機能を充実させるための環境を整える活動を行う。⇒草刈り機や肥料、昆虫育成道具等に活用。
9	須磨ふるさと生きものサポーター	須磨離宮公園、新池外来種防除調査、園内の生物調査を行う。生物標本製作保存ケース、飼育採集用具等に活用。
10	六甲山を活用する会	六甲山の里山再生モデル地域の啓発拠点「まちっ子の森」整備、アセビ伐採による森林再生状況の追跡と効果の検証を行う。⇒調査関連用具、講師謝金等に活用。
11	播磨灘を守る会	新舞子西浜及び近隣の浜でのゴミ拾いを行う。⇒ゴミ袋代、はがき代、自然・野鳥観察会講師謝金等に活用。
12	丹波地域のホトケドジョウを守る会	丹波地域の数カ所ではか息音が確認されていないホトケドジョウ保全を目的に、モニタリング調査、堆積土砂除去を行う。⇒検査試薬、生息地補修用品等に活用。
13	★東多田里山の会	森林整備、散策道になる作業道の整備を行う。⇒事務用品消耗品、パンフレット印刷代、案内板の作成費等に活用。
14	多紀連山のクリンソウを守る会	多紀連山に自生するクリンソウ群生地保護のため、つたや障害樹木の伐採。自生地及び周辺の生育状況の定点観察を行う。⇒遊歩道の整備資材、講師謝金、参考図書購入等に活用。
15	一般社団法人八チ北高原自然協会	県指定天然記念物の「大笹のザゼンソウ」群生地の保全のための活動を行う。⇒杉の間伐や水源確保のための材料購入に活用。
16	自然と文化の森協会	猪名川自然林の再生実験活動を行う。⇒クラフト用材料費、保全活動用剪定鋏、講師謝金、コピー用紙、消耗品に活用。
17	ヤッホの森湿地を育む会	たつの市にある、放置されて陸地化がすすむ湿地の不要植物除去、周辺森林の除伐により、貴重な動植物を保全を行う。⇒整備用具・燃料、シカ柵資材等に活用。
18	雌岡山梅林を育てる会	下草刈、整枝剪定、遊歩道整備など環境整備を行う。⇒機械・機具整備(業者に安全操作法講習等を依頼)ガソリン・オイル代等に活用。
19	NPO法人 PVネット兵庫グローバルサービス	里山林遊歩道の整備を行う。⇒森林整備準備作業用品費、倉庫、炭焼き器、チェーンソー講習会参加費、コピー用紙、インクカートリッジ、地作業交通費に活用。
20	淡路東浦ため池・里海交流保全協議会	漁業資源を豊かにするため、ため池管理者と漁業者が連携し、かいぼりを行うとともに、小学生の環境学習フィールドを提供。⇒かいぼり用具、鯉の稚魚購入に活用。
21	★浜坂観光協会	カヤックを使って通常の清掃活動では入れない岩礁地帯、ポケットビーチ、洞窟の奥に滞留している漂着ゴミの回収を行う。⇒ゴミ袋代、漂着物処分料等に活用。
22	あびき湿原保存会	加西市の生物多様性の維持に資する生態系を保全。植生、地下水の水質調査を行う地元の学校と連携し、不要動植物の除去、散策路の整備を行う。⇒整備用具、肥料等に活用。

	申請団体名	活動内容や助成金の使途
23	ブルーアンドグリーンネットワーク	明石及び神戸西部海岸の海浜植物、海藻類、貝類等の生息調査を行う。 ⇒マップ作成・調査関係資材等に活用。
24	★特定非営利活動法人 北摂里山文化保存会	台場クスギ解説看板の設置。台場クスギ解説看板の購入費に活用。
25	長谷口ミツガシワ湿地保存会	新温泉町で2003年に発見された希少種ミツガシワ保全のため、ヨシの刈り取り、シカ害からの保護柵の設置を行う。 ⇒除草用具、電気柵資材に活用。
26	兵庫丹波オオムラサキの会	オオムラサキ舞う里山をめざし、生息調査継続によるマップ精度向上、学校の環境学習支援、増殖・放蝶活動を行う。*飼育ゲージ資材、幼虫調査に活用。
27	宇治川ホタル研究会	終齢幼虫の放流、成虫羽化の確認、観察会を行う。 ⇒ホタルの保護のための飼育機材、水槽、ポンプ等に活用。
28	兵庫ウスイロヒョウモンモドキを守る会	数少ない生息地である八千高原で、幼虫の食草であるオミナエシの植栽、幼虫の飼育・放蝶及び生息地の草刈り、シカ害対策を行う。 ⇒シカ柵・飼育ゲージ資材、種・苗代に使用。
29	NPO法人たつの・赤トンボを増やそう会	トンボ池の木道に自家製堆肥の効果を見るための飼育カゴの設置し、その後田んぼへの移設等の活動を行う。 ⇒給水システム等に活用。
30	NPO法人Peace&Nature	植樹、雑木林の整備、伐採した草木の有効活用、SDGsワークショップ等の活用。 ⇒チェーンソー、草刈り機、替刃、収納庫代等に活用。

■調査研究部門・・・今回応募なし